

【記入例①】11月分まで徴収し、未徴収税額を普通徴収(本人が直接納付)に切り替える場合

給与支払報告 にかかると 給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

（注意）
1 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
2 ※印の欄は、記載しないでください。

事業所について記入してください。

異動者の氏名、フリガナ、生年月日等を記入してください。事業所で使用している受給者番号があれば、ご記入ください。

賦課期日(1月1日)の住所を記入してください。1月1日以降住所の変更があった場合には、変更後の住所も記入してください。

令和 ○ 年 11 月 20 日		〒 324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭 2 番 ** 号		※ 年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
那珂川町長様		フリガナ ナカガワ ショウジ 氏名又は名称 那珂川商事 株式会社		特別徴収義務者 指 定 番 号 123 ** 宛 名 番 号 11	
個人番号 又は法人番号 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 **		担 連 当 給 者 先		所 属 氏 名 総務課給与担当 那珂川 太郎 電 話 0287-92-**** 内線 (115)	
フリガナ 氏 名 ナカガワ ハナコ 那珂川 花子	生 年 月 日 昭和 60 年 8 月 8 日	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 70,500	(イ) 徴収済額 6 月から 12 月まで 11 月まで	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 34,800	異 動 年 月 日 R○ 年 11 月 30 日
給 与 所 得 者	受給者番号 00-0000	1 月 1 日 現在の住所 那珂川町小川 20 番地 * 号	異 動 後 の 住 所 同 上	異 動 の 事 由 1 1. 退職 2. 転職 3. 死亡 4. 支払少額 5. 合併 6. 合 7. その他 (事由・理由)	
1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先は、月割額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
新しい (特別徴収義務者) 勤務先	特別徴収義務者 指 定 番 号 所 在 地 フリガナ 氏名又は名称	新規	法人番号	所属 氏 名 電 話	受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) ☐ 右から 番 号 を 記 入 1. 必要 2. 不要
2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。			
理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		徴収予定月日 月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円	
3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄			
理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				

特別徴収税額通知書に記載されている指定番号、宛名番号を記入してください。

この届出について対応される担当者の方の連絡先を記入してください。

【3】(普通徴収)と記入してください。

異動の事由について該当する番号を記入してください。

異動日(退職日等)を記入してください。

税額通知書の個別明細に記載されている「年税額」を記入してください。

異動者の税額について、何月分から何月分まで徴収したかを記入し、徴収済額の合計を記入してください。

年税額(ア)から徴収済額(イ)を差し引いた額を記入してください。